

SEC BOOKS プロセス改善ナビゲーションガイド

～ベストプラクティス編～

株式会社オーム社

追 補

頁	行	現 行	修 正
23	囲み	：下記領域で最先端の…	下記領域で最先端の…
24	表 1	・設計文書とテストレビューの突合せを…	・設計文書とテスト文書の突合せを…
24	表 1	④開発物の複雑化、トレーザビリティの維持が困難、不可能	④開発物の複雑化により、トレーザビリティの維持が困難
26	23	日立 HT 那珂事業所では、製品の不具合撲滅に向けて、この組織では検査に力点を置いています。	日立 HT 那珂事業所では、製品の不具合撲滅に向けて、検査に力点を置いています。
27	図 1	システム結合テスト	システム総合テスト
29	1	…設計に漏れがなくなります。	…設計の漏れがなくなります。
29	3	…コメント機能を活用したツールを内製し組み込み、…	…コメント機能を活用したツールを内製して組み込み、…
30	2 - 3	…図 4 のようにテスト実施の直前に決めた場合、…	…図 4 のようにテスト実施の直前に作成する場合、…
31	9	2.2.6 F2Tによる設計～テスト実施までの手順	2.2.6 F2Tによる設計からテスト実施までの手順
32	10	…テスト項目の追加をのステップ 1 に戻って実施します。	…テスト項目の追加をステップ 1 に戻って実施します。
33	12-13	表 3 は、あるプロジェクトの F2T 適用前後の適用効果を示しています。	表 3 は、あるプロジェクトにおける F2T の適用効果を示しています。
76	図	発注高支払見直し（線なし）発注高支払計画書	発注高支払見直し（線：下矢印が必要）発注高支払計画書

81	表 3	表 3 の最後の ‘工程入力情報特性’ の次に ‘顧客の協力特性’ を加える	表 3 の最後の項目に以下の項目を追加する														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>主特性</th> <th>副特性</th> <th>変動要素</th> <th>要件定義</th> <th>設計</th> <th>製作</th> <th>テスト</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>顧客の協力特性</td> <td>役割分担特性</td> <td>顧客とベンダとの役割分担の明確性</td> <td>-10 ~20</td> <td>0~10</td> <td>-</td> <td>0~10</td> </tr> </tbody> </table>				主特性	副特性	変動要素	要件定義	設計	製作	テスト	顧客の協力特性	役割分担特性	顧客とベンダとの役割分担の明確性	-10 ~20	0~10	-	0~10
主特性	副特性	変動要素	要件定義	設計	製作	テスト											
顧客の協力特性	役割分担特性	顧客とベンダとの役割分担の明確性	-10 ~20	0~10	-	0~10											
83	表 5	表 5 の中の改造母体品質（環境適用性）が1つ多い	表 5 の中のダブっている改造母体品質（環境適用性）を削除														
86	図 4	出展	出典														
114	最後の行	MAGMA TDI Order Management and Resource Matching System	削除														
115	1	プロジェクト計画の承認までのプロセスを強化し、このプロセスの遵守を徹底することで	プロジェクト計画の承認までのプロセスを強化し、開発現場においてプロセスの遵守を徹底することで														
116	5	ラインスタッフの主導、製販協業による確実な提案プロセスの構築	ラインスタッフおよび営業部の主導、製販協業による確実な提案プロセスの構築														
118	下から4	案件会議では、どのような方針で提案するかを迷っている段階から	案件会議では、TDI社の強みを生かした提案（オポチュニティ）にむけてどのような方針で提案するかを迷っている段階から														
119	表 1	・開発本部を横断的な組織に変更して開発要員のタイムリーな異動を実現	・開発本部を横断的な組織に変更して開発要員のタイムリーな異動を実現 ・開発本部 事業推進グループによる浸透活動を強化														

119	②	、等の確認段階において適切なアドバイスが多く出されるようになり、リスク回避につながりました。	、等の提案段階において適切なアドバイスが多く出されるようになり、リスク管理につながりました。
122	2	に三権分立を目指した組織化（営業、製造、プロジェクト管理）を行った	に三権分立を目指した組織化（営業、開発、プロジェクト監理）を行った プロジェクト監理脚注）プロジェクトが順調に進行するように、またトラブルが発生しないように、前もって監督・指導する機能
129	表 4	TDI の基幹システム（MAGMA）	TDI の基幹システム
152	4	調査・検討の結果、属人性を排除しやすいT字形ER手法を採用し、そのサンプルとして図1にT字形ER図を示します。	調査・検討の結果、属人性を排除しやすいT字形ER手法を採用しました。サンプルを図1に示します。
155	1	データ項目の各種属性は、DD（Data Dictionary）をオブジェクト化した項目オブジェクトがメモリ中に格納されています。	データ項目の各種属性は、DD（Data Dictionary）をオブジェクト化したメモリ上の項目オブジェクトに格納されています。
169	2	はなません。	はなりません。
181	2.3	一般的なツール、技法は使用していません。	特別なツール、技法は使用していません。
編著者一覧		右記を追加	板橋吉徳 松下電器産業株式会社 小浜耕己 住生コンピュータサービス株式会社 串田幸江 株式会社エヌアイディ 高橋 茂 独立行政法人 情報処理推進機構／株式会社三菱総合研究所(石谷靖を高橋茂へ変更)

編著者一覧	右記を追加	長岡 満 独立行政法人 情報処 理推進機構／株式会社 NTT データ 山形 薫 財団法人日本規格協会 室谷 隆 独立行政法人 情報処 理推進機構／TIS 株式会社
-------	-------	---